

各エリア別タンク一覧

1～4号機用汚染水貯蔵タンク

エリア	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
B	5	450	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
	15	300	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
	13	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
D	6	16	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
	19	35	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
	114	42	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
E	49	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	淡水	
G3	24	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水	
	46	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	G3エリア70基中、46基について、用途を濃縮塩水 用とした
G4	17	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	濃縮塩水用17基の内、2基は運用前
	6	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水	G4エリア23基設置完了、内6基について用途を多核 種除去設備処理済水用とした
G5	17	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水	G5エリア17基設置完了
G6	37	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	漏えいが確認されたため、1基使用停止 38-1=37
H1	170	120	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮塩水	
	12	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H2	100	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	
	28	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H3	10	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	高線量箇所が確認されたため、1基使用停止 11-1=10
H4	20	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
	33	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	漏えいが確認されたこと等から、2基使用停止 35-2=33
H5	31	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H6	24	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H8	16	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	
H9	12	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
J1	11	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水	
	16	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	J1エリア27基設置完了、内16基を濃縮塩水用とし た
ALPS	4	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水	
水処理	1	8000	No.1ろ過水タンク	濃縮塩水	側板の一部に変形が認められたため、耐震 評価を行い貯水限度を4600m ³ とした。

合計 1006

(平成26年2月25日 現在)

※下線部は前回報告からの変更点

高濃度滞留水受けタンク

G1	28	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	高濃度滞留水	非常用の受けタンクであり、現在未使用
----	----	-----	-------------------	--------	--------------------

地下水バイパス用タンク

H3	9	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	地下水	
----	---	------	------------------	-----	--

5, 6号機用汚染水貯蔵タンク

エリア	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
F	6	35	鋼製角型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	
	6	42	鋼製角型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	
	4	110	鋼製角型タンク(溶接+フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	5	160	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	2	200	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	3	299	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	18	508	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	0	600	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	総数9基、内9基移設のため解体中 9-9=0
	5	1100	鋼製円筒型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	
H4	3	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	

合計 52

(平成26年2月25日 現在)

※下線部は前回報告からの変更点